

コースの目標

「ホストファミリーと話せるようになる」

流暢さではなく「伝わる・怖くない」を8回で積み上げます。毎回のレッスンで、ホストファミリーとの場面をひとつずつ練習します。

期間

全8回（各50分）

スケジュール

毎週土曜日 10:00～

回	日付	テーマ	レッスンのゴール
第1回	6月6日（土）	初対面・自己紹介	到着の挨拶・自己紹介・お土産の渡し方。「わからない・もう一度」を導入。感謝フレーズ（"Thank you so much"など）をコース全体の基礎として導入。
第2回	6月13日（土）	ハウスルール①	シャワーや設備の使い方、許可の取り方を英語で聞けるようになる。聞き返しフレーズをロールプレイの中で定着させる。就寝前の退席フレーズも導入（"I think I'll head to bed" / "See you in the morning"）。
第3回	6月20日（土）	ハウスルール②	聞き返し・わからないときの応用練習。ホストファミリーへのテキストメッセージの書き方（マナーも含む）。
第4回	6月27日（土）	食事①	好き嫌い・アレルギーの伝え方、食卓での基本会話。食事への感謝フレーズを復習・拡張（"This is delicious" / "Thank you for making this"）。前半は中間チェック（これまでの復習ロールプレイ）。
第5回	7月4日（土）	食事②	お手伝いの申し出と丁寧な断り方。感謝フレーズの仕上げ：状況別バリエーション（食事後・お出かけ後・親切にされたとき）をロールプレイで定着させる。
第6回	7月11日（土）	お出かけ	交通機関・買い物・道の聞き方（オーストラリア向け）。ウォームアップで会話継続フレーズを導入（"What about you?" / "That's interesting!"）をお出かけ場面で練習。
第7回	7月18日（土）	緊急フレーズ	体調不良・迷子のときに使える表現を反射的に言えるまで練習。緊急番号（000）確認。個人フレーズシートを作成して持ち帰る。
第8回 最終回	7月25日（土）	文化交流・総まとめ	日本のことを英語で紹介する練習＋卒業シミュレーション（到着→食事→トラブル対応を先生のサポートなしで通しで実演）。これをクリアすれば出発準備完了。

自宅学習：単語箱 レッソンのフレーズをカードにして毎日5～10分復習。初回に使い方をご説明します。作り方はこちら